

介護データベース利活用の 現状と課題と期待



介護DBの二次利用の現状について



審査が年4回に限られる

- 受審の機会を一度を逃すと3ヶ月遅れる
- 計画通りの研究実施が難しくなる
- 審査の頻度を増やせないか

提出書類作成が煩雑

- 事務局とのメール連絡が頻繁に発生する
- ファイルベースの作業のためバージョン管理が難しい
- MS Word、Excelが多用されており入力しづらい
- Webベースの入力に移行できないか



介護DBの二次利用の現状について

セキュリティ確認資料は確認項目が多い(72項目)



- 事務局との調整に時間がかかる
- ホームページ上で「申出に必要な書類」として公開されていない
- NDB申出では提出が求められていない
- 項目数の削減、資料自体の必要性について再検討できないか

データの管理に関する経費が負担となっている



- 介護DBの特別抽出したデータを受領するたびに、高額のワークステーションや部屋を用意する必要があり利用可能な研究者は限られている



介護DBの二次利用の現状について

連結データ申出ではNDBと介護DBで別々に書類を作成

- NDB・介護DBの事務局間での連携を強化できないか
- 申請書類を1つにまとめられないか



承諾から提供までの時間がかかる（時間が読めない）

- 計画通りの研究実施が難しい
- データ抽出プロセスの再検討が必要
- 例えば承諾後6ヶ月以内での提供を目標とできないか



介護DBの二次利用の現状について

オンサイトリサーチセンターの利用ができない



- オンサイトはNDBのみ利用可能
- オンサイトは利用促進につながる可能性がある
- 介護DBのオンサイトを構築して利用促進をすべき
- 将来的にはクラウドにオンサイト以外からアクセス可能なシステム構築が望ましい



オープンデータにはサービス種類、サービス項目単位の集計がない



- 現状は要介護認定情報の集計が中心
- 研究利用には限界がある
- NDBではレセプト電算コード単位の集計が公表され研究成果が出ている
- 介護DBでもサービス種類、サービス項目単位の集計を検討できないか

介護DBの二次利用の現状について

変数のバリデーションや算出方法の標準化が必要

- 介護における利用者のアウトカムの計算方法は、現在研究者が各自算出しているが、介護や医学的に重要な変数の算出方法を標準化した方が良い



例：死亡、入院、入所日数、認知症発生のアウトカムにおいて、算出できる集団、標準的算出方法の説明があると良い



介護DBの二次利用の現状について

介護DB成果物公表確認手続きの簡略化

- 公表確認の際に、NDBは過去一度公表確認を行った成果物について新規データの追加がない場合、公表確認の依頼は不要となっている
- これに対し、介護DBは公表確認を行った成果物であっても、新規データの追加の有り無しを問わず、文章の修正があれば公表申請が必要になる
- 介護DBを用いた論文を執筆から出版するまで、多段階で確認が必要である1回の公表確認は概ね1週間かかるため、論文発表まで大変時間が掛かってしまう
- NDBと同様に新規データの追加がない場合には公表確認は不要としてほしい



介護DBの二次利用により期待できること

介護サービス利用の有効性、安全性、公平性などに関する検討が可能となる



- サービス利用状況や介護報酬改訂による健康アウトカムに対する効果検証
- 地域、施設、事業所、介護職員などの要因によるサービス利用、費用に関するばらつきの検証 など



上記に基づく個別のケアプラン、新たな政策介入の検討が可能となる



介護DBの二次利用のインパクト向上

生活の質 (quality of life, QOL) に関する評価の追加

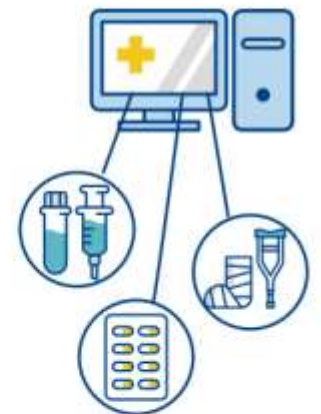
- 患者報告アウトカム (PRO) の把握が医療やケアの質向上のために重要
- 選好に基づく尺度 (PBMs) は医療経済評価への利用が可能
- EQ-5D-5L、ASCOT (社会的ケア関連QOL) など



生活満足度に関する評価の追加

医療等に関する情報との連結で新たな解析

- 既往歴、現病歴、処方歴、手術歴などに関する精度の高い情報が利用可能となれば、ケアの効果について多彩な解析が可能となる
- 日常活動等のPHRとの連携が可能となれば、リスクの早期把握に役立つ知見を出す事が可能となる



NDBとの連結解析による課題

医療レセプトデータから疾病の特定が難しい

- 医療レセプトによる疾病特定の妥当性研究の推進と知見の公開



ケアと関連する代表的疾患についての妥当性検証

- 肺がん、胃がん、大腸がん
- 心筋梗塞、脳血管疾患
- 糖尿病
- 認知症
- うつ病 など

